

いちのせき 商工会議所ニュース

Vol.604

2019

1

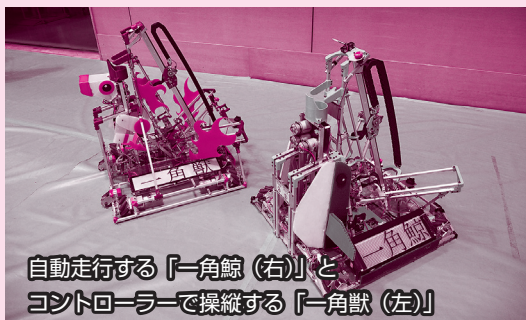
お買い物は
地元商店で!!

ものづくりに取り組む若きエンジニア

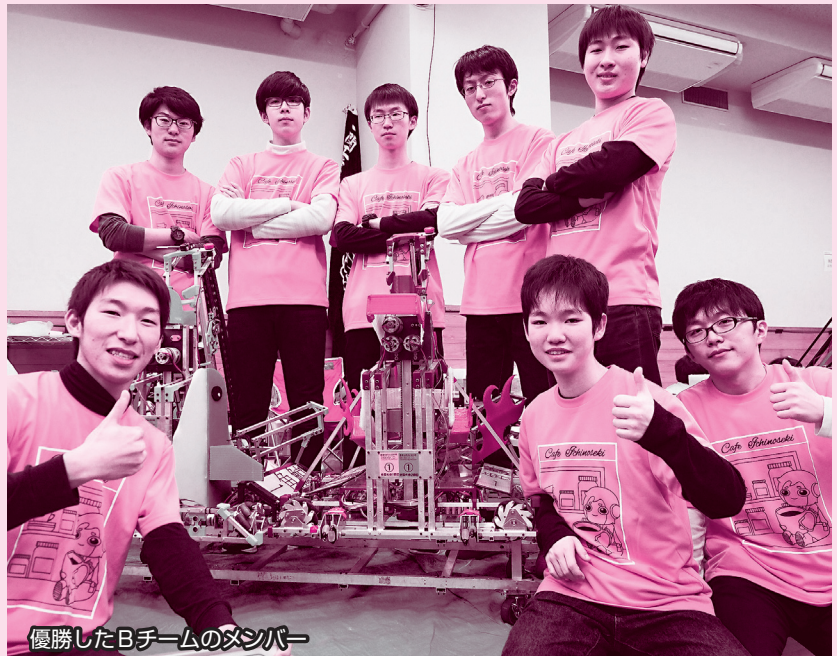
～一関高専機械技術部～



大会の様子



自動走行する「一角鯨(右)」と
コントローラーで操縦する「一角獣(左)」



優勝したBチームのメンバー



優勝旗、賞状とともに

「ロボットコンテスト
全国大会で優勝」

11月25日、東京都の両
国技館において第31回
アイデア対決・全国高等
専門学校ロボットコン
テスト(高専ロボット)
2018が開催され、一関
工業高等専門学校機械技
術部のBチーム「一角」が
優勝しました。同校の優勝
は6年ぶり3回目です。

部員数は約70人で、平
日の授業後と土日に活動
しています。

チームとして、今回の
ロボットのテーマを「安
定性」と設定し、より確
実で正確な動きができる

よう試行錯誤を重ねて完
成しました。

リーダーの泉壮洋さん
(電気情報工学科4年)は
「今年はある程度全国優勝と
いう目標は立てず、自分た
ちの作りたいロボット、好
きになれるロボットを作
ろうという趣旨で日々取
り組んだ結果、安定性・
確実性を重視したロボット
が完成した。それが結果
につながり嬉しく思う。
チームで改善策を出しな
がら製作に取り組んでき
たことは自分の制御の技
術の自信にもなり、今後
の研究・開発においても
役立つと思う。今後もし
より良いロボットを作っ
ていきたい」と今後の抱負
を語ってくれました。

目次

- 2 会頭年頭所感
- 3 日本商工会議所会頭年頭所感
- 4 一関市へ要望書を提出
- 5 部会・委員会コーナー
- 6-9 紙上名刺交換
- 9 お知らせコーナー
- 10 2018年を振り返って
新春経済講演会のご案内



地域経済の 発展を目指す

一関商工会議所
会頭 佐藤 眺 信



新年おめでとうございます。皆様には穏やかな新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。昨年は、全国各地において自然災害による甚大な被害が続いた1年となりました。1日も早い被災地の復興を願うところであります。

○ 景気回復への期待

当所では、昨年3月に創立70周年を記念し、これまでの歩みをまとめた記念誌「いわいの石垣70」を発行いたしました。これまでの歩みを振

り返り、改めて先人の偉業に学び、時代を先取りするような姿勢で取り組んで参る所存でございます。

さて、我が国の経済を見ますと、内閣府の統計では、昨年、戦後最長の景気回復に並び、この状況が続けば記録を更新するとの見方が示されたところであります。

その一方で、世界景気の減速懸念や米中貿易摩擦等、トランプ政権の政策運営への懸念から、昨年末の東京株式市場で日経平均株価が、約1年3か月ぶりに2万円台を割り込むなど、先行き不透明な状態が続いています。

さらに、今年10月には消費税率の引き上げが予定されており、消費が冷え込み、経済への悪影響が懸念されます。

○ 目前の課題を着実に

このような中、当地域においても、人口減少が進み、中央と地方の格差の拡大が危惧されており、地域経済の発展、地域の活性化を目指すためにも、目の前の課題を一つ一つ解決することが必要であると考えています。

後継者の確保については、事業所

訪問を積極的に展開しながら、親族内承継のほか、従業員や第三者への承継も視野に入れた、円滑な承継が図られるよう、関係機関と連携し対

応に努めて参ります。

また、中心商店街の活性化については、空き店舗の増加など、商店街としての形態維持がより一層厳しくなっていることから、地域における商店街のあるべき姿の検討や、中心市街地活性化に向けた取り組みを、早急に行う必要があります。そのためにも、商工業の振興、地域経済の発展を見据えた総合的なグランドデザイン創りに、行政とともに取り組んで参ります。

各地域においても、地域の活性化に向け地域独自のお祭りやイベントなど、引き続き積極的に取り組まれるようご期待申し上げます。

ILC誘致実現に向けては、昨年の12月19日に文科省に提出された日本学術会議の回答が、科学的意義は認めつつも、国際的な経費分担割合等、課題も指摘される内容となりました。ILC研究者が期待する国としての意思表明の期限が本年の3月と伺っていますので、今後も関係団体と連携しながら、最大限の努力を傾注して参ります。

経済交流の推進についても、昨年

10月に姉妹都市として提携した和歌山県田辺市をはじめ、国内外の姉妹都市や友好都市等と、商工業、観光等の経済的な交流を推進して参ります。

一関遊水地事業の一つとなつてい

えに伴う線路の高架化については、国とJR東日本で検討されると伺っています。実現に向けては、一ノ関駅周辺の整備を含めた中心市街地の活性化を図る上で重要なことから、検討内容を注視して参ります。

また、新笹ノ田トンネルの早期実現については、沿岸・内陸それぞれ

の風土・文化など地域の資源を共有し、補完し合うことよって横軸の交流・連携を促進し、地域の活性化を図るためにも、また、安心・安全な交通の確保ができるよう、早期事業化に向け、国・県へ働きかけて参ります。

6次産業化と農工商連携による農業観光への参画や観光客の受け入れなどは、農畜産物の付加価値化や経営基盤の強化につながり、地域経済の底上げに対する効果が期待されており、地域ブランド「建部清庵」の有効活用と合わせ、その推進に努めて参ります。

新年を迎え、商工会議所が地域総合経済団体としての責務と役割を果たすとともに、会員皆様方のお役に立てるよう、本年も積極的に活動して参ります。

新しい年が皆様方にとりまして、よき年となりますように心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



変化の波を 新たな成長へ

日本商工会議所
会頭 三村 明夫



平成31年の新春を迎え、謹んで
お喜び申し上げます。

○ 果敢に挑戦すべき時

IMFによる2019年の世界経済の見通しは、プラス3.7%に下方修正されました。これは、主に米中貿易摩擦などを反映したものであり、さらなる下方修正リスクもないとは言いきれません。米中貿易摩擦

は、長く続くことを覚悟し、どのように生き残っていくかを模索する必要があります。

わが国の国内情勢に目を転じれば、もはやデフレではない状況に達したといえます。今こそ、わが国の構造的課題の解決に向け、サプライサイドの経済政策を押し進め、社会保障の持続可能性の向上と財政健全化にも取り組むべきであります。深刻化する人手不足にどう対応していくか、AI・IoTなどをどのように活用していくか、海外市場をどう結びつけていけばよいか。企業経営者は目の前の課題をチャンスと捉え、果敢に挑戦すべき時を迎えています。そうした中、商工会議所は、変化の波を新たな成長へとつなげていくとする動きを後押しする使命があります。まさに、企業の発展が地域経済の発展につながり、そして日本全体の発展につながっていくべきであります。

○ 中小企業が経済に直結

私もまた、「中小企業に日本の課題が最も早く押し寄せる故に、中小企業の課題を解決することが日本経済の成長に直結するものだ」との信念の下、以下の課題を掲げ重点的に取り組んでまいります。

□ 人手不足等への対応

一点目は、「人手不足への対応と生産性の向上」に向けた取り組みです。女性・高齢者・外国人など、多様な人材の活用とともに、働き方改革の推進やIT・IoTなど革新的技術の活用を通じて生産性の向上を図っていく必要があります。中小企業は生産性向上なくして、わが国全体の生産性向上と持続的成長は不可能です。経営者の「気付き」を促し、身の丈に合ったすそ野の広い支援事業を積極的に展開してまいります。

□ 中小企業の活力強化

二点目は、「中小企業の活力強化と地方創生」への取り組みです。経営者の高齢化や後継者不足により、中小企業の廃業数は増加を続けています。昨年、事業承継税制が抜本拡充されたことをテコに、円滑な事業承継を支援していかねければなりません。企業の存続と新たな創業は、そのまま地域の活性化とわが国の成長につながります。国の支援施策もフル活用しながら金融機関の協力も得て、引き続き円滑な事業承継、創業支援に取り組んでまいります。また、農商工連携、地域資源を活用した観光振興など、域外需要の獲得と真の地方創生に向けてさらに取り組みを強化してまいります。

特に本年は、G20サミット（日本が議長国）やラグビーワールドカップが開催され、2020年には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックです。これらは、わが国の魅力の世界にアピールする絶好の機会であることから、観光振興などにより、地域活性化に尽力してまいります。

□ 消費税引き上げへの対応

三点目は、2019年10月1日に予定されている「消費税率引き上げ」への対応です。取引価格への円滑な価格転嫁のため、中小事業者への十分な配慮と支援が必要です。また軽減税率の導入まで残り1年を切っている中で、多くの事業者が未だ準備に取り掛かっていない状況が明らかになっていきます。軽減税率は日本として初めての経験となりますので、引き続き国との連携を密にし、説明会・相談会などに取り組み、円滑な対応を支援してまいります。結びに、今春には「平成」が終わり新しい時代の幕開けとなります。日本商工会議所は「未来を拓く商工会議所」として、前述の課題解決に尽力するとともに、企業、地域、ひいては日本経済の持続的成長の実現に向けて全力で取り組んでまいります。



当所は、総合経済団体として地域経済の総合的な発展のため今後とも、要望、意見を述べていく方針です。

12月18日、一関市、一関市議会へ提言・要望書を提出しました。
当所からは佐藤会頭、海野副会頭、小野寺副会頭、及川副会頭、阿部専務理事が市役所を訪問し、地域商工業の振興に関して、本年は「人材・人員不足の克服」「後継者の確保」など、特に重要と思われる課題を取り上げて提言、要望をしました。

一関市へ
要望書を提出

平成30年度 一関商工会議所 提言・要望

1 人材・人員不足の克服と後継者の確保について

- (1) 人材・人員不足の克服について
- (2) 事業承継への対応について

2 中心市街地活性化「まちは公園、みんなでつくる100年のまちづくり」について

- (1) 中心市街地活性化推進事業の推進について
- (2) 東北本線の高架化について
- (3) 中心市街地内にある空間建物を活用した街なかイベントの実施について
- (4) 中心市街地内にある歴史的顕彰碑の移転修繕について
- (5) 空き店舗を活用した資料館物産館の設置について

3 国際リニアコライダーの誘致について

4 沿岸と内陸を結ぶ「新笹ノ田トンネル」の早期実現について

5 ふるさと納税の活用について

6 地域商工業の維持・発展のため支所維持費の創設について

7 地域の活性化のために

- (1) 地域の祭り・イベントに対する支援拡充について
- (2) 地域内経済循環に向けた地域商品券の活用について

8 地元企業の経営安定のために

- (1) 地元企業の育成・強化と優先発注について
- (2) 公共事業関連予算の確保と工事発注の平準化について
- (3) 適切な最低制限価格の設定と総合評価落札方式の導入について
- (4) 生活再建住宅支援事業の継続推進について
- (5) 円滑な企業活動のためのインフラ整備について
- (6) (公財)岩手県南技術研究センターの機能充実について
- (7) 地域資源を活かした6次産業化と農商工連携への支援拡充について

9 海外との経済交流の促進について

- (1) 経済交流の拡大について
- (2) 地域特産品の海外展開について
- (3) 「食と農の景勝地」によるインバウンド市場における事業展開について

10 観光客を増やすために

- (1) 平泉との連携強化について
- (2) 観光関連道路整備事業の推進について
- (3) 訪日外国人観光客への対応について

11 雇用の場の確保について

12 街路灯の制度の見直しについて

13 岩手県立高等学校の再編について

「残さず食べよう！30(さんまる)・10(いちまる)運動」強化月間

一関市では、廃棄物の減量化のため、食品ロスの削減に取り組んでいます。飲食店等から排出される生ごみのうち、約6割がお客さんの食べ残した料理とされています。これから新年会などの宴会が多い時期となりますので、「宴会5箇条」を含めた「30・10運動」を心がけ、食品ロスの削減にご協力願います。

お問い合わせ 一関市役所生活環境課 TEL 21-2111/FAX 21-2101

宴会5箇条

- ① まずは、適量注文
- ② 幹事さんから「おいしく食べきろう！」の声かけ
- ③ 開始30分、終了10分は、席を立たずにしっかり食べる「食べきりタイム！」
- ④ 食べきれない料理は途中で分け合おう
- ⑤ それでも、食べきれなかった料理は、お店の方に確認して持ち帰りましょう。

部会・委員会コーナー

■ 観光部会

「気仙沼大橋とおもてなし」をテーマに11月29日に観光部会視察研修を開催しました。

まず初めに気仙沼市を一望できる安波山に立ち寄り、次に2019年春に開通予定の気仙沼大橋の袂まで行き、気仙沼観光コンベンション協会のガイド・宝田様より気仙沼市の復興の現状や大橋開通に対する地元の期待などをお話いただきました。

参加された20人の皆様は、大橋を見上げながら説明を聞き、開通後にはできない貴重な体験をすることができました。



その後は、気仙沼プラザホテルを訪問、語り部としても活躍されている塚支配人様より、気仙沼観光におけるおもてなし等についてお話しいただき、皆様熱心に耳を傾けられていました。

■ サービス部会

12月10日、千厩町のマリアーヂュにおいてサービス部会講演会を開催しました。

一関保健所保健師の千田アヤ子氏を講師にお迎えし、脳卒中の予防についてお話をいただきました。

岩手県は食塩の摂取量が多く、全国と比較しても若い人が脳卒中になる割合が高いことがわかりました。終了後の懇親会も和やかな会となりました。



地域全体で愛される
地域密着商品券

せんまや共通商品券
冬季一括購入引渡し

せんまや共通商品券協同組合(及川善行理事長は、12月5日、冬季のボーナス支給に合わせ、商品券4,775枚(2,387,500円)分を市役所千厩支所、千厩町内の教育機関職員ら165人に引き渡され、市職員の協力により購入金額は過去5年で最も多い金額となりました。



菅原市千厩支所長は「この商品券を地元商店や企業で利用し、今後もこのような形で地域経済活性化のために協力していきたい」と語りました。

事業用資金のご案内 無担保・無保証・低金利 『マル経融資』

融資限度額 2,000万円以内
金利 年1.11% (平成30年12月12日現在)
融資期間 運転資金7年以内、設備資金10年以内
融資対象従業員数
商業・サービス業 5人以下
製造業・建設業・その他 20人以下

融資条件等 1年以上事業を当会議所地区内で営み、税金を完納されている方。また、企業内容によっては推薦できない場合がございますのでご了承ください。その他条件・必要書類等につきましては、お気軽にお問い合わせください。
お問い合わせ 一関商工会議所 本所・各支所

退職金の準備も中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった
小規模企業共済
こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度
小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

お問い合わせ 一関商工会議所 本所・各支所

小規模共済

検索







謹賀新年


(50音順)

<p>株式会社 アーク 館ヶ森アーク牧場 代表取締役 橋本晋栄</p>	<p>アクサ生命保険株式会社 一関営業所 所長 長根成幸</p>	<p> 株式会社 アグリサービス 代表取締役 小野寺慶志 〒390-0202 岩手県一関市千厩町小梨堂ヶ崎九七一〇 TEL (0192) 5113033 FAX (0192) 5113655</p>	<p>株式会社 アズマ住設 代表取締役会長 鈴木東</p>	<p>株式会社 アズマハウジング 代表取締役社長 鈴木東樹</p>	<p>株式会社 一関ケーブルネットワーク 代表取締役 山岸学</p>
<p>一般社団法人 一関市観光協会 会長 佐々木賢治 役員一同</p>	<p>一関市水道工事業協同組合 理事長 永澤光宏</p>	<p>一関信用金庫 理事長 千葉一郎</p>	<p>株式会社 一関プリント社 代表取締役 菅野花子 取締役 菅野健二</p>	<p>株式会社 一関LIXIL製作所 工場長 佐々木徳弥</p>	<p> 一関糧運株式会社 代表取締役会長 岩岩吉郎 代表取締役社長 岩岩力也</p>
<p>ICHIIYOSHI SECURITIES いちよし証券株式会社 大北水沢支店 支店長 志賀正博 奥州市水沢東大通り二丁目一番一号 エステート21 ダイヤルイン 0197-2703031</p>	<p>岩手銀行一関支店 支店長 小家文彦</p>	<p>岩手サファリパーク 支配人 菅野伸夫</p>	<p>こだわります 地域の話 岩手日日新聞社 代表取締役社長 山岸学 ■本社/岩手県一関市南新町60-1 0191-265114</p>	<p>総合電気設備工事 合資会社 上田電気商会 代表社員 北田文人 〒020-0203 岩手県一関市千厩町千厩字北方1-1-1 TEL (0192) 5212482 FAX (0192) 5214542</p>	<p> 宇部建設株式会社 代表取締役 宇部和彦</p>



謹賀新年

 <p>SW 東日本株式会社 代表取締役 執行役員社長 永田 信和</p>	<p>有限会社 及善会館 代表取締役会長 及川 善行 取締役社長 及川 秀樹</p>	<p>岩手県一関市藤沢町砂子田字高田八八番地の三 株式会社 近江建設 代表取締役 近江 育夫</p>	 <p>おぼん 株式会社 オヤマ 代表取締役 小山 征男</p>	<p>株式会社 家具のちわく 代表取締役 千葉 祐紀</p>	<p>株式会社 金澤電気工業所 取締役社長 金澤 英治</p>
---	--	---	--	--	---

<p>川崎コンクリート工業株式会社 代表取締役 海野 正之</p>	<p>株式会社 岩辰 代表取締役 岩 渕 健治</p>	<p>カンリヨウ株式会社 代表取締役社長 菅原 良一郎</p>	<p>有限会社 げいび観光センター 代表取締役社長 菅原 喜哉</p>	<p>有限会社 ケーテック。 代表取締役 芦 萱 敬一</p>	<p>毎月10日はまんぢゅうの日  金時まんぢゅう 有限会社 湖月堂 代表取締役 金野 ます子 岩手県一関市山崎町藤字法蓮地二一〇 TEL 〇一九一四三二二九一 FAX 〇一九一四三二二三三</p>
---	---	---	---	---	--

<p>有限会社 近藤設備工業 代表取締役 近藤 誠一</p>	<p>株式会社 斎藤松月堂 代表取締役 斎藤 賢</p>	<p>酒商 株式会社 さとう屋 代表取締役 佐藤 馨</p>	<p>株式会社 佐原 代表取締役社長 佐原 芳樹</p>	<p>有限会社 サンシャイン企画 代表取締役 相澤 克典</p>	<p>有限会社 宍戸 代表取締役 取締役 宍戸 貫市 宍戸 武英 一関市大東町摺沢字羽山前八五―三 電話(〇一九二)七五―二二七(建材) 七五―二二八四(家具)</p>
--	--	---	--	--	---



謹賀新年

<p>菓匠 松栄堂 代表取締役会長 小野寺 真利 代表取締役社長 小野寺 宏真 TEL (0191) 2315003 <small>一関市山目前田一〇〇三</small></p>	<p>株式会社 スガノ建設 代表取締役 菅原 治道</p>	<p>株式会社 菅原電工 代表取締役 菅原 昌之</p>	<p>株式会社 関建設 代表取締役 関 健一</p>	<p>世嬉の一酒造株式会社 相談役 佐藤 眺 代表取締役社長 佐藤 航</p>	<p>大協企業株式会社 専務取締役 須田 茂弘</p>
<p>株式会社 立石コンクリート 代表取締役 熊谷 徹</p>	<p>東武トップツアーズ株式会社 一関支店 支店長 近藤 秀道</p>	<p>東里工業株式会社 代表取締役 高橋 政智</p>	<p>有限会社 東和警備保障 代表取締役 阿部 裕美</p>	<p>トーバン印刷株式会社 代表取締役 菅原 正行</p>	<p>有限会社 トキラミネーション 代表取締役 伊東 義洋</p>
<p> 株式会社 永沢水道工業 代表取締役 永澤 光宏</p>	<p>株式会社 那須工業 代表取締役 那須 邦雄</p>	<p> 株式会社 日ピス岩手 代表取締役社長 大石 滋</p>	<p>東日本旅客鉄道株式会社 一ノ関駅 駅長 角谷 公博</p>	<p> HIRANO GUMI 代表取締役社長 須田 光宏 株式会社 平野組 〒021-855 岩手県一関市竹山町6-4 TEL 0191-26-3711 FAX 0191-26-3718</p>	<p>不二家乳業株式会社 代表取締役社長 千葉 かづや</p>

法人会セミナー

コーチングセミナー

最近良く耳にするようになった「コーチング」。コーチングは、「聞く力」と「相手を受け入れ分析する力」を重視します。相手に能力を与えようとするのではなく、相手の能力を最大限に引き出す、それがコーチングです。コーチングには新しいメソッドが詰まっています。ぜひ、ご参加ください。

日時 2月8日(金) 17:00~18:30
会場 ホテルサンルート一関
講師 中小企業診断士 井手美由樹氏
(株)Ideal Works 代表取締役)

講座内容

- ・コーチングの基本的な考え方
- ・コーチングを活かした部下育成等

受講料 無料
定員 50名

PCデータ整理で業務効率改善

～身近に出来る！生産性向上、
残業軽減に向けての第一歩～

散乱したフォルダやファイル、アイコンだらけのデスクトップ！必要なデータを探す時間の短縮につなげる、パソコンの整理整頓術！

本セミナーを受講すると…
ファイルがすぐ見付き時間短縮、業務フローに沿ったフォルダ構成になり業務効率化ができます。

日時 2月13日(水) 14:00~16:00
会場 一関文化センター 小ホール
講師 上口 まみ氏 (株)ミセルカ 代表取締役)
受講料 無料
定員 50名
主催 (公社)一関地区法人会

申込・お問い合わせ (公社)一関地区法人会事務局 TEL 23-4243

【豪華景品をゲットしよう】 せんまやお買いもの レシートラリー開催！

【実施期間】 1月25日(金)~ 3月15日(金)

千厩町内ラリー参加店舗3店舗以上で、総額3,000円以上のお買い上げレシートを応募台紙に貼り応募すると、抽選でせんまや共通商品券などの素敵な景品が当たります。昨年度の当選確率は3割以上で高確率となっておりますので、皆様ぜひご参加ください。

お問い合わせ 当所千厩支所
TEL 53-2735

本年も何卒ご愛顧の程 宜しくお願い申し上げます
社会への架け橋 平成31年 正月

一関流通団地会員企業一同

協同組合一関卸センター Tel. 0191-26-5155

浅東商事(株) (株)アサカ (株)イチノセキ (株)岩手日日新聞社 (有)岩手ひかりのくに (株)植松商会 宇都宮螺子(株) MP アグロ(株) 協和木材(株) (株)ケイ・エムアクト さんもく近江銘木(株) (株)セキノ興産 (有)大七	(株)東邦テクノス (株)八興 (株)丸藤 (有)文林商会 丸大堀内ホールディングス(株) (株)村上商会 (株)田中屋本店 みちのくコカ・コーポリング(株) (株)モリレイ ワイヂーエル(株) (有)雪印牛乳一関サービスセンター 鉛金(株) 山崎製パン(株)	岡田運輸(株) (株)新開トランスポートシステムズ 岩手庄子運送(株) 両磐一関トラック事業協 栗原産業(株) 社会福祉法人平成会 (有)豊隆軌道 (株)ジェイ・パック化工 (株)丸大冷蔵 みちのくキャンティーン(株) 日立工機販売(株) トヨタカ岩手(株)
--	--	--

株式会社 マリアージュ
取締役会長 鈴木 美津男
代表取締役 鈴木 泰洋
岩手県一関市千厩町千厩宇石堂二六一五

代表取締役 株式会社 ユー・エスいわて 村上 一行	代表取締役社長 株式会社 山友建設 小野寺 年真 小野寺 真雄	代表取締役 株式会社 山忠 小野寺 義直	代表 舞石企業グループ 舞石 太	代表取締役 株式会社 丸江 江口 扶	店主 マリア美容院 篠田 ちか子
---------------------------------	--	----------------------------	------------------------	--------------------------	------------------------



ジュニエコ in
いちのせき

2018年を振り返って

- ◎ **創立70周年記念誌発行**
- ◎ **第5回優良会員表彰** (株)佐々木組、東磐運送(株)、(株)アークの3社が受賞しました。【写真①】
- ◎ **小規模事業者持続化補助金** 当所で申請した、22件すべてが採択されました。
- ◎ **事業承継相談サービス**が本格化しました。
- ◎ **図柄入り平泉ナンバープレート** 10月1日より交付開始となりました。【写真②】
- ◎ **せんまや100人女子会プロジェクト** トヨタ財団助成プログラムの「そだてる助成」に申請し採択されました。【写真③】
- ◎ **室根大祭** 勸請1300年【写真④】
これに合わせ、以前より交流のあった和歌山県田辺市と姉妹都市として提携を結びました。



写真①



全国商工会議所女性会連合会
創立50周年記念式典岩手総会



写真②



写真③



写真④

新春経済講演会・新年祝賀会のご案内

会員の皆さまと役職員が一堂に会し、新年の抱負と更なる繁栄を祈念するため標記講演会・祝賀会を開催いたします。申込書によりFAXまたは電話にてお申込み下さい。

期日 平成31年1月23日(水) 会場 ベリーノホテル一関

第1部 新春経済講演会 16:00～17:30

演題 「2019年どうなる日本！ 政治・経済の動きを読む」
講師 萩谷 順氏 法政大学法学部教授・ジャーナリスト

第2部 新年祝賀会 17:45～19:30頃

会費 4,000円 (当日受付にて頂戴いたします。)



定例金融相談会(一日金融公庫)のご案内

【相談担当】 日本政策金融公庫一関支店
国民生活事業職員

開催日	【午前】 10～12時	【午後】 13～16時
1月24日(木)	川崎支所	千厩支所 (創業相談含)

■皆様本年もよろしくお願ひ致します。新年の目標は立てましたか？私は運動不足を解消すべく、ウォーキングを始めたと思います。

■先日、脳卒中中の講演会にて岩手県は塩分の摂取量が多いと学びました。今年には味付けや塩分など日々の食事から意識していきたいです。

(菅原(優)) (佐々木)

編集後記